

にしとうきょう



いこいーな
©シンエイ/西東京市

いざというときのトイレの備え

大きな災害が発生した際、自宅のトイレが使用できなくなる場合があります。トイレの備えは、食品や飲料水の備蓄とともに重要なものです。

いざというときに備えて、自宅の“備え”をいま一度確認しておきましょう。

▶危機管理課 保 042-438-4010

携帯トイレを
無償配布
します!

対象は
西東京市
全世帯!

在宅避難
ガイドブックもお届け!

1世帯
当たり
15個!

使い方はこちらっ!



市HP

申込不要!

配布日程

10月 保谷町・富士町・柳沢・東伏見

11月 新町・向台町・南町・芝久保町

12月 田無町・北原町・緑町・西原町・ひばりが丘・谷戸町

令和8年1月 ひばりが丘北・栄町・北町・住吉町・下保谷・泉町・東町・中町

※配布漏れなどによる再配布依頼は令和8年2月27日金までに危機管理課までご連絡ください。

備蓄

家族構成に合った1週間分の備え

災害が発生すると、ライフラインが復旧するまでに長い時間がかかる場合があります。在宅避難ができるように食品や飲料水・衣類・薬・衛生用品・生活用品などを1週間分(最低でも3日分)準備しておきましょう。

必要な備蓄品は家族の人数や性別、年齢によって異なります。ペットの備えも忘れずに。

日頃から何を準備しておくか話し合っておくことが大切です。

東京備蓄ナビ(都提供)

それぞれの家族構成に合わせて、必要な備蓄品をリストアップできます。見直しの参考に活用しましょう。



東京備蓄ナビ

ローリングストック法

備えと消費と補充を繰り返す備蓄方法です。使い慣れている食材・日用品を災害時にも使用することができます。

